

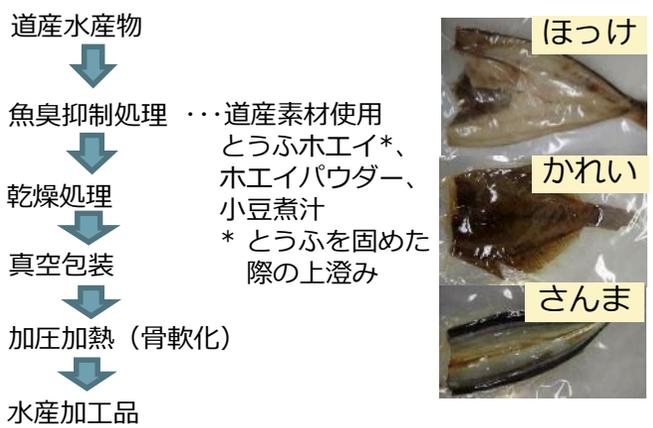
道産食品の競争力強化・安定供給に向けた技術開発

背景

消費者ニーズに応じた道産食品の競争力強化、人手不足を補う省力化による道産食材の安定供給が必要である。

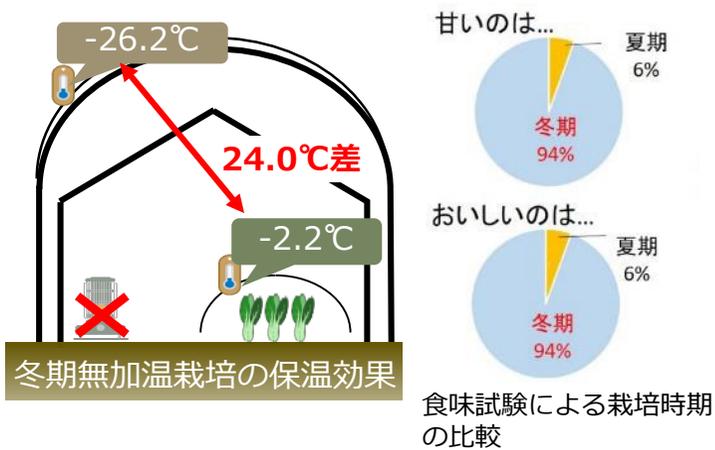
成果

1 食べやすい水産加工品の開発



魚臭を抑え、骨まで食べられる魚種を拡大！

2 冬の新たな野菜供給

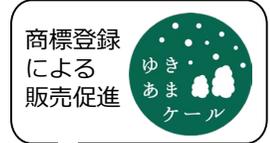


冬の寒さを活かして、野菜のおいしさアップ！

3 カボチャの収穫作業省力化



葉の刈り取りで、カボチャがよく見える！



道産食品の価値を高めて消費地へ供給

期待される効果

消費者の利便性を高め、道産素材の特長を活かした食品開発や、原料生産の省力化・軽労化が進む。